竹内孝江准教授が、国際機関 IUPAC (国際純正・応用化学連合) の 2016-2017年の Titular Member (TM) に選ばれました。

IUPAC は化学に関する標準化を行ってきた国際組織で用語定義などを議論しています。 竹内准教授は日本学術会議連携会員として IUPAC に派遣され活動してきましたが、2015 年8月に釜山で開催された第48回 IUPAC 総会(2年に一回開催)で、分析化学部門を運営 する10名のTMの一人に選ばれました。今後は日本代表としての立場を超えて当該部門の 円滑な活動と発展のために貢献することが期待されます。本学教員がIUPACのTMとして 世界の化学振興に貢献するのは初めてです。

http://www.iupac.org/news/news-detail/article/iupac-elections-for-the-2016-2017-term.html